※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０５

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	（学）表現活動	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	独自教材						
副教材等	国語表現ナビ（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ＳＮＳ全盛時代、単語や絵文字でのコミュニケーションに慣れている傾向にあります。しっかり考え、言葉を選び、相手の気持ちを考えて伝えるという「表現」を意識した学びの場を提供していきたい。
副教材の活用で、基本的な決まりごとの確認と並行しつつ、読み・書き・聞く・話すのコミュニケーションの各分野をまんべんなく網羅し、思いを適切に伝える方法を模索していきたい。

２　学習の到達目標

(1) 基本的な漢字の読み書きや言葉の意味を理解し、日常生活における常識的な文章を書けるようになる。
(2) 場に応じた適切な言葉づかいで思いを伝えることができる。また、相手の伝えたいことをしっかりと理解し、自分の言葉で要約することができるようになる。
(3) 社会人として教養を持ち、積極的に他者と接して正しく相互理解しようとする姿勢を身に付ける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な漢字の読み書きや言葉の意味を理解する。敬語や原稿用紙の使い方、手紙の書き方等必要な知識を身につける。	読み書き聞く話すの４分野の言語活動を通して、相手の気持ちを適切に理解し、自分の考えを深める。思いを適切な言葉で表現する。会話においては適切な表情、抑揚をもって伝えることができる。	休まず、遅刻せず、学習に必要な準備を怠らない。提出物を確実に行い、自ら進んで学習に取り組むことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	文章を書く ［教材］ 副教材「国表ナビ」	a：基本的な文章の書き方を理解している。 b[書]：自分の考えを正確に文章にできる。 c：自ら進んで課題に取り組み、意見を発表しようとしている。	課題提出	課題提出	授業での取組 課題提出 発表
	人を動かす言葉 ［教材］ 教材プリント	a：言葉の意味を正確に理解している。 b[聞/話]：自分の感動の中心を適切な言葉で表現することができる。 c：自分で心に刺さる言葉を見つけ、その理由とともに説明しようとしている。	課題提出	課題提出	授業での取組 課題提出 発表
	面接―社会との接点 ［教材］ 教材プリント	a：相手の特徴を正確にとらえる。敬語を理解している。 b[話/書]：自己分析によって、自分を正しく理解し、意見やアピールを作成できる。 c：場面と相手を想定して、意欲的に取り組もうとしている。	課題提出	課題提出	授業での取組 課題提出 発表
	声の表現 ［教材］ 教材プリント	a：呼吸の仕組みと腹式呼吸について理解する。 b[話]：聞き手を意識し、文の構造に即した発生をすることができる。 c：聞き手の興味関心を引きための工夫をしようとしている。	発表 観察 小テスト	グループ活動 発表	授業での取組 発表 聞く態度
後期	文章を書く2 ［教材］ 教材プリント	a：慣用句、ことわざ、四字熟語の意味を正しく理解している。 b[書]：慣用句や四字熟語を用いて、文章を作成することができる。 c：自らテーマを決め、論理的な文章を書こうとしている。	課題提出	課題提出	授業での取組 課題提出 発表
	正しく聞き取る ［教材］ 教材プリント	a：国語に関する基礎知識について理解している。 b[聞く/書く]：聞き取った話のポイントについて、整理することができる。 c：その内容を、自分の言葉で要約しようとしている。	課題提出	課題提出	授業での取組 課題提出 発表
	小論文を書く ［教材］ 教材プリント	a：文章の型を理解している。 b[書]：わかりやすい言葉で、正確に表現することができる。 c：自分でテーマを見つけ、独自の視点で論じようとしている。	課題提出	課題提出	授業での取組 課題提出 発表
	プレゼンテーションの方法 ［教材］ 教材プリント	a：プレゼンテーションの流れを理解している。 b[話/聞]：何をどう伝えるかについて、話す順番、材料を適切に判断することができる。 c：効果的な話し方、情報の視覚化などに留意したプレゼンテーションを行おうとしている。	課題提出 発表	課題提出 発表	授業での取組 課題提出 発表

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと…（３０）時間　・書くこと…（３０）時間　・読むこと…（１０）時間